

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX134／現代社会思想 (Modern Social Thought)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	平等の哲学と現代社会		
担当者名 (Instructor)	板井 広明(ITAI HIROAKI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX3210	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

現代社会の問題を平等という観点から捉えることができる。

平等という価値がジェンダーや責任、自由という問題とどう関連しているのかを理解し、福祉国家や税などの諸制度とどう関連させて考えればよいのかを理解することを目指す。

To view the problems of contemporary society from the perspective of equality.

To understand how the ideas of equality relates to issues of gender, responsibility, and liberty, and how it can be related to various systems such as the welfare state and taxation.

授業の内容(Course Contents)

現代社会の諸問題として、ジェンダー、健康や障害などをめぐる問題をとりあげ、平等という観点から講義する。

平等という理念がいかなるものであると現代論じられているか、またそれがジェンダー、責任、税といった諸制度とどう関連しているのかを、現代の諸思想を検討しつつ講義する。

Lecture will focus on various issues in contemporary society from the perspective of equality and examine how the ideas of equality is related to gender, responsibility, taxation, etc., by referring contemporary philosophers.

授業計画(Course Schedule)

1. はじめに:現代社会と平等
2. ジェンダーと平等(1):ジェンダー差別
3. ジェンダーと平等(2):ジェンダー規範とフェミニズム
4. 健康と平等
5. 動物と平等
6. 食と平等(1):グローバルな食の問題
7. 食と平等(2):肉食の倫理
8. 食と平等(3):食の倫理
9. 責任と平等
10. グローバル化と平等
11. 障害と平等
12. 賃金と平等
13. 福祉国家と平等
14. 税と平等

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

事前に教科書の該当章を一読し、重要と思われる用語については各事典や文献にあたっておくこと。また復習として、講義内容をノートに要約してまとめ、授業中に紹介した文献などに目を通して考えを深めること。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(80%)/コメントなど(20%)

テキスト(Textbooks)

1. 新村聡・田上孝一、2021、『平等の哲学入門』、社会評論社 (ISBN:4784515887)

参考文献(Readings)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

